

かすが

- P02 地震に備えよう
- P05 市からのお知らせ
- P11 トピックス
- P13 情報ひろば
- P22 あそぼ～児童センター
- P23 星の館／お誕生日おめでとう
- P24 お宝文化百選



今号の表紙

今年も市内各地区で夏祭りが行われました。表紙は泉地区（関連記事を11ページに掲載）。

さすか、かすが。 🔍



地震に備える

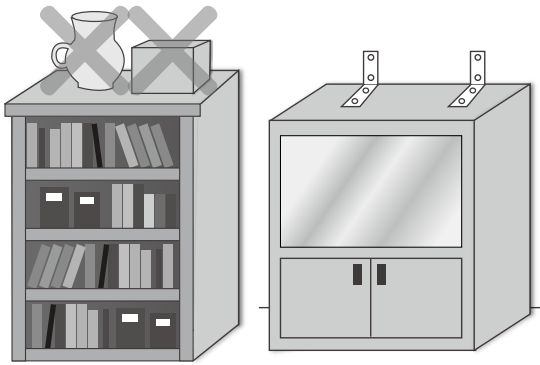
9月1日は「防災の日」です

問い合わせ先 安全安心課消防防災担当
☎(584)1111(代表)
F(584)1143

地震に備えて日頃から対策

家具類の転倒・落下防止

- 転倒防止金具などで固定し、倒れにくくする
- サイドボード、食器戸棚、窓などのガラスが飛散しないよう、フィルムを貼る
- 本棚などは、重いものを下の方に収納し、重心を低くする
- 棚やタンスなどの高いところに危険な物を載せない
- 食器棚のガラス製品が転倒したり滑り出したりしないよう防止枠などを設ける



9月1日は、1923年(大正12年)に関東大震災が発生した日でもあり、例年この日の前後は、台風の襲来が多いとされる210日にあたります。また、「災害への備えを怠らないように」との戒めも込められ、1960年(昭和35年)に制定されました。

県では平成17年3月20日、福岡県西方沖地震が発生し、負傷者や建物被害が多数発生しました。

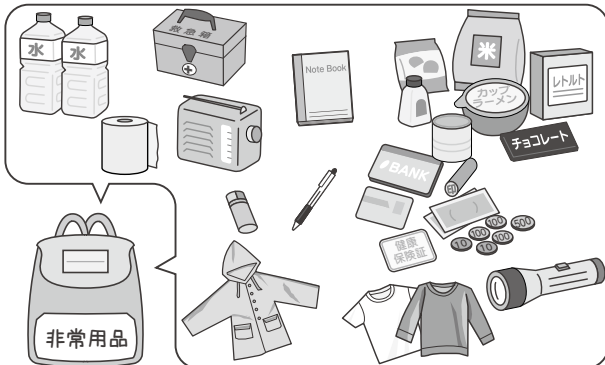
また、今年4月14日、16日には熊本県で震度7の地震が発生し、大きな被害をもたらし、本市においても震度4を観測しました。

災害はいつ発生するかわかりません。そのためにも、災害についての認識を深め、災害への備えを怠らず、日頃から家族や地域で災害から身を守る方法、安全対策について話し合っておきましょう。

非常用品を備えておく

- 非常持ち出し品(両手が使えるリュックサックなどにまとめて、目につきやすい所に置いておく)

飲料水、携帯ラジオ、衣類、履物、食料品、マッチやライター、貴重品、懐中電灯、救急セット、筆記用具、雨具(防寒具)、ティッシュなど生活に欠かせない用品



非常備蓄品

飲料水(1人当たり3リットルを3日分)、食料(アルファ米、乾パン、レトルト食品、缶詰、インスタント食品など)、生活用品(食器、コップ、ドライシャンプー、簡易トイレ)、救出用機材(のこぎり、ジャッキ、バール、ロープ)

地震そのとき！（まずは身の安全を確保）

地震直後の行動

□火を使っているときは、揺れが収まったら、慌てずに火の始末をする



□出火したときは、落ち着いて消火する



□屋内で転倒、落下した家具類やガラスの破片などでケガをしないよう注意する



地震時の行動

□机などの下に隠れ、揺れが収まるのを待つ



□揺れが収まったときに、避難できるように出口を確保する



□瓦、窓ガラス、看板などが落ちてくることがあるので、慌てて外に飛び出さない



□屋外で揺れを感じたら、ブロック塀などに近寄らない



地震が収まってからの行動 ※引き続き余震に注意

□ラジオやテレビなどで正しい情報を収集する



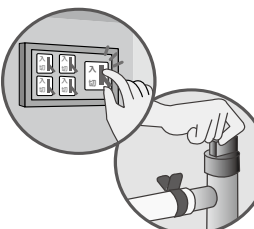
□わが家の安全を確認後、隣近所の人々の安全を確認する



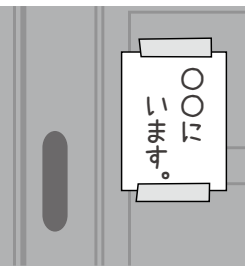
□倒壊家屋や家具の下敷きになった人を協力して救出・救護する



□避難が必要なときは、電気ブレーカーを切り、ガスの元栓を閉める



□玄関の内側に行き先を記したメモを貼っておく



□原則、徒歩で避難する



市報9月15日号(次号)と一緒に「春日市防災ガイドブック(保存版)」を配布しますので、家族の皆さんでもう一度確認しておきましょう。今年度はハザードマップを11月(浸水)と平成29年1月(地震)に配布します。ガイドブックは、ハザードマップが収納できるようになっていますので、まとめて目につく場所へ保管しましょう。



||||| 自分たちのまちは、自分たちで守る |||||

市には、全35地区の自治会それぞれに自主防災組織が設立されています。自主防災組織とは、地域の人々が自発的に防災活動を行う組織のことです。災害時には個人の力や公的機関では対応しきれないこともあります。そこで力を発揮するのが「自分たちのまちは、自分たちで守る」という理念の下に結成された自主防災組織です。積極的に地区の自主防災組織の活動に参加し、「地域防災力」を向上させましょう。

自助・共助の重要性

自助 = 自分の身は自分で守る **共助 = 自分たちのまちは自分たちで守る**

災害が起こったとき、消防署や市役所などの公的機関も同時に被害を受け、市民の皆さんを避難させたり助けたりするなどの公的な支援が素早くできない場合があります。過去の災害において、約7割が自力または家族に(自助)、約2割が隣人や通行人に(共助)、約1割が救助隊に(公助)救助されたという調査結果があります。そのため重要性の割合は「7(自助)対2(共助)対1(公助)」と言われており、災害発生直後から数日間は**自助と共助**が重要となります。

自主防災組織の主な活動



△今年の防災訓練で防災についての説明を受ける参加者

自主防災組織の活動を支援するため、市では防災対策指導員の派遣を行い、防災に対する技術や知識の普及、指導を行っています。

平常時において

防災知識の普及・啓発、地域内の安全点検、防災資機材の整備、防災訓練の実施など

災害時において

情報の収集・伝達、初期消火活動、避難誘導、救出活動、医療救護活動、避難所の運営、給食、給水活動など

地域を守る消防団

普段は仕事を持ちながら、火災をはじめとする災害から地域を守る存在の消防団。災害現場での活動はもちろん、予防活動においても地域の安心と安全を守ります。市消防団はボランティア活動をしたいと思っている人、地域のために何かできることを探している人などを募集しています。消防団に興味のある人は、気軽に安全安心課(市役所3階)まで連絡してください。



ごみの無許可回収業者に注意!

「不要品を回収します」と呼び掛けながら、家庭から出る粗大ごみなどを回収する業者がいますが、これらの業者は、廃棄物処理法に定められているごみの収集運搬の許可を得ていない回収業者です。利用しないようにしましょう。

なぜ利用してはいけないの?

廃棄物を無許可の回収業者に引き渡すと、価値のない回収品を不法投棄したり、有害物質が含まれる家電を不適切に処理したりするなど、環境汚染につながる恐れがあります。

また、悪質な営業を行う業者もあり、市内でも、チラシを見て回収を依頼したところ、思いがけない高額請求をされるトラブルが発生しています。

正しいごみの処分方法

粗大ごみや多量のごみは、次の方法で処分しましょう。

○粗大ごみの日に出す

粗大ごみは、1回につき3点まで出すことができます。

事前の予約が必要です。毎月20日(土・日曜日、祝休日の場合は前営業日)の午後4時までに、地区ごとの担当収集業者に電話で予約してください。

○ごみ収集業者に依頼する

粗大ごみの日以外に処分したい場合や多量のごみを出す場合は、地区ごとの担当収集業者に依頼することができます。

通常のごみ出しと同じように指定袋や粗大ごみシール(有料)を使って出してください。

臨時の収集運搬料金が別途必要ですので、問い合わせてください。

■担当業者・電話番号・地区

担当業者	電話番号	地区
共栄資源管理センター	☎(592)2502	泉、一の谷、大土居、春日(5・6・8~10丁目)、上白水、下白水北、下白水南、白水池、白水ヶ丘、須玖北、須玖南、惣利、塚原台、天神山、昇町、平田台、松ヶ丘(星見ヶ丘を含む)、紅葉ヶ丘
クリーン春日	☎(582)1018	春日公園、春日原、春日原南、桜ヶ丘、サン・ピオ、宝町、千歳町、光町(原町3丁目を含む)、日の出町、大和町
春日環清	☎(592)3455	大谷、岡本、春日(1~4・7丁目、原町1・2丁目)、小倉、小倉東(伯玄町を含む)、ちくし台、弥生、若葉台西、若葉台東

○ごみ処理施設に持ち込む

「燃えるごみ」と「燃えないごみ」を、それぞれの処理施設に自分の車両で搬入することができます。※手数料はいずれの施設も10kgごとに140円です。

▽燃えるごみ(要予約)

予約・持ち込み日時 月々土曜日の午前8時30分~午後4時

予約先 自己搬入ごみ事前受付センター

☎(433)8234

持ち込み先 クリーン・エネ・パーク南部(下白水10

415)

▽燃えないごみ(予約不要)

持ち込み日時 月々金曜日(祝

休日を除く)、第3日曜日の午前8時30分~11時

30分、午後1時~4時

持ち込み先 春日大野城リサ

イクルプラザ(春日公園

612)

問い合わせ先 環境課ごみ減量担当

☎(584)1111(代表)

☎(584)1147

gomigen@city.kasuga.fukuoka.jp

白水大池公園 工事のため停電します

白水大池公園の電気施設の老朽化に伴う工事のため、停電を実施します。期間中、夜間の照明灯の点灯、トイレの手洗い場の自動水洗の利用などができなくなります。

工事中はご不便をお掛けしますが、ご協力をお願いします。

実施期間 9月12日(月)~16日(金)の期間の内2日間程度

※天候などの影響により、急遽、期間を変更することがあります。

問い合わせ先 都市計画課公園担当

☎(584)1111(代表) ☎(584)1143

下水道について知っていますか 9月10日は下水道の日

■使用料金表(2カ月分・税込み)

基本使用料(※1) 1512円		
汚水量	料金/㎡	
従量 使用料 (※2)	1~20㎡	58円32銭
	21~40㎡	177円12銭
	41~60㎡	210円60銭
	61~80㎡	220円32銭
	81~100㎡	267円84銭
	101~200㎡	279円72銭
	201~1000㎡	332円64銭
1001㎡以上	345円60銭	

(※1)基本使用料は、汚水量が0㎡の場合も掛かります。
 (※2)汚水量に応じて単価が変わります。
 ※金額は算出後、10円未満を切り捨てます。

下水道使用料計算の例(48㎡使用した場合)

内訳

- ▷(1~20㎡) 20㎡×58.32円=1166.4円
- ▷(21~40㎡) 20㎡×177.12円=3542.4円
- ▷(41~60㎡) 8㎡×210.60円=1684.8円
- ▷基本使用料 1512円

合計 7905.6円

使用料 7900円(10円未満切り捨て)

家庭や店舗、工場などからの排水(汚水)をそのまま河川や水路に流すと、悪臭や虫が発生したり、伝染病が広がったりする恐れがあります。そのため、汚水管を整備し、処理場(御笠川浄化センター)に汚水を流入させ、福岡市、春日市、大野城市、筑紫野市、太宰府市、那珂川町の共同で、衛生的に処理しています。

また、川の水があふれたり、家屋が浸水したりする被害を防ぐために、雨水を速やかに排除する雨水管の整備も行っています。これらの汚水管と雨水管を併せて、下水道と呼びます。

下水道使用料は、下水道の維持補修や下水の浄化などに必要な経費を、利用者の皆さんに負担してもらうものです。汚水量に応じて、左記の「使用料金表」とおり、2カ月ごとに請求します。

水道水のみを利用している人は、水道水を使った量が汚水量となり、春日那珂川水道企業団の水道料金と併せて同企業団から請求されます。

井戸水のみを利用している人で、メーターを設置している場合は、その計測水量で算定し、メーターを設置していない場合は、居住者数で汚水量を算定します。

水道水と井戸水を併用利用している人で、井戸使用量が居住者数によって算定される場合は、井戸のみの汚水量の2分の1で算定され、水道水使用量との合計が汚水量となります。

井戸水の利用がある場合は、直接市から請求されます。

■井戸の居住者数での算定(1期(2カ月)当たり)

世帯数	使用量
1人世帯	20㎡
2人世帯	32㎡
3人世帯	40㎡
4人以上世帯	48㎡

※上水道利用者の世帯人数ごとの平均使用水量が根拠です。

現在、井戸を利用している人でまだ届け出を行っていない人や、長期入院や施設入所、進学などで居住者数に変更があったり、利用を停止したりした場合は、下水道課まで連絡してください。

また、新しく井戸の利用を開始する場合も、下水道課まで連絡してください。

問い合わせ先

▽下水道課庶務担当

☎(584)1111(代表)

☎(584)1143

▽春日那珂川水道企業団料金課

☎(571)7002

☎(574)4988

資産等報告書の審査結果を公開します

春日市長等政治倫理条例に基づき市長、副市長および教育長から提出された資産等報告書を、春日市長等政治倫理審査会が審査しました。

同審査会がまとめた審査結果報告書は、市役所で閲覧することができます。

閲覧開始日 9月1日(木)

閲覧・問い合わせ先 総務課総務担当(市役所2階)

☎(584)1111(代表)

☎(584)1142

傍聴しませんか 市議会9月定例会

9月に開催する議会の日程をお知らせします。

日程・内容

- ▽1日(木) 本会議(議案の上程、提案理由の説明)
 - ▽5日(月) 本会議(議案質疑、委員会付託など)・決算審査特別委員会(議案審査)
 - ▽6日(火) 決算審査特別委員会(議案審査)
 - ▽7日(水)・8日(木)・9日(金) 各常任委員会(議案審査)
 - ▽13日(火)・14日(水) 本会議(一般質問)
- ※ケーブルテレビで放送予定です。
- ▽15日(木)・16日(金) 決算審査特別委員会(議案審査)
 - ▽20日(火) 各常任委員会(議案採決)
 - ▽21日(水) 決算審査特別委員会(議案採決)
 - ▽26日(月) 本会議(委員長報告、質疑、討論、採決)
- ※日程は都合により、変更になることがあります。
- 問い合わせ先** 議事課議事担当
☎(584)1111(代表)
F(584)1146

「臨時福祉給付金」の申請受け付け開始

消費税の引き上げによる低所得者への影響が和らぐよう、「臨時福祉給付金」を給付します。

対象と思われる人に、市から申請書を送りますので、確認してください。

詳しくは、問い合わせてください。 ※給付の対象者かどうかを電話で伝えることはできません。

対象 次の条件を全て満たす人
▽平成28年1月1日時点で春日市に住民票がある

▽平成28年度市民税・県民税が非課税であり、課税者の扶養親族など

になっていない

▽平成28年1月2日から平成28年10月1日まで継続して生活保護を受給していない

給付額 1人につき3000円

※障害基礎年金や遺族基礎年金の受給者には、3万円が加算されます。

申請受付期限 12月28日(水)(当日消印有効)

問い合わせ先 市「臨時福祉給付金」窓口(207会議室)

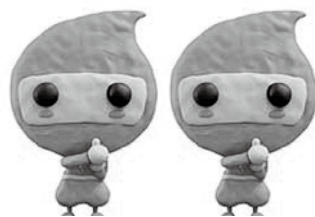
専用ダイヤル

☎(707)1192
F(584)3090

☎ <http://www.city.kasuga.fukuoka.jp/fukushi/jigyou/>

kyufukin.html(春日市 臨時福祉給付金)

☎ <http://www.2kyufu.jp/>(厚生労働省 確認じゃー!給付金)



ご協力を 公共施設などに関する市民アンケート

市はこれまで、人口の増加や多様化する市民ニーズに対応するため、道路や下水道などのインフラ施設

他、学校や公民館など多くの公共施設を整備するとともに、施設を安心・安全に利用できるよう、必要な改修を行ってきました。

しかし、他の自治体と同様に、これら施設の老朽化や厳しい財政状況、少子高齢化の進展による人口構成の変化から、これまで整備してき

た公共施設などを同様の手法で維持管理していくことが困難な状況となりつつあります。

このような課題の解決に向けて、今年度「公共施設等総合管理計画」を策定する予定です。策定にあたり、広く意見を聞き、計画に反映させるため、アンケートを実施します。

アンケートが届いた場合は、ご協力をよろしく願います。
調査対象 市内に居住する18歳以

上の人から無作為抽出した2000人

調査時期 8月26日(金)～9月9日(金)

調査方法 郵送による配布・回収

問い合わせ先 経営企画課公共施設マネジメント担当

☎(584)1111(代表)
F(584)1145

✉ kikaku@city.kasuga.fukuoka.jp

春日市走ろう大会「ラン(子ども)&ウォーク」参加者募集

第42回春日市走ろう大会「ラン(子ども)&ウォーク」を総合スポーツセンターで行います。

スポーツの爽快感を楽しみませんか。

対象 参加できる体力があり、市に居住または通学している人か、市の社会教育関係団体などに所属している人

※ウォーキングは小学生以上であれば誰でも参加できます。ただし、小学生は保護者同伴で参加してください。

日時 11月27日(日)

午前8時～(受付開始)

場所 総合スポーツセンター(大谷6-28)屋外競技場、ウォーキング・ランニングコース

種目

▽幼児の部 約400m(大会当日の年齢が5歳以上の人)

▽低学年の部 約1km(小学1年～3年)

▽高学年の部 約2km(小学4年～6年)

▽駅伝の部 (小学生の男女(6区間))

▽ウォーキング(岡本遺跡コース) 10km・4km

申込方法 10月16日(日)(必着)までに、参加申込書を郵送するか、

直接市体育協会事務室窓口にて提出する(ファックス不可)

※窓口は、月曜日、祝日が休みです。

※申込用紙は、総合スポーツセンター体育館・温水プール、北スポーツセンター(昇町2-3)市民課(市役所1階)、いきいきプラザ(昇町1-120)、白水大池公園管理棟(下白水209)、ふれあい文化センター(大谷6-24)窓口か

市体育協会ウェブサイト(<http://kasuga-taikyo.com>)から入手できます。

申込・問い合わせ先 一般社団法人市体育協会(〒816-0831大谷6-28総合スポーツセンター2階)

☎(574)9131

✉kasuga.taikyoo@gmail.com



△昨年の大会

市小学校外国語活動オープン・スクール

全ての小学校で、1年生から6年生まで外国語活動(英語)を実施しています。

市の外国語活動の取り組みを広く市民の皆さんに知ってもらうため、各小学校で外国語活動のオープン・スクール(授業参観)を実施します。

ぜひ参加してください。

開催日・学年 別表のとおり

持ってくるもの 上履き

問い合わせ先 学校教育課学校教育担当

☎(584)1111(代表)

☎(584)1153

■オープンスクール日程

学校	住所	期日	開始時間	駐車場
春日野小学校	春日公園4-1-1	9月8日(木)	午後2時15分	あり
春日東小学校	若葉台東1-51	9月17日(土)	午前9時35分	なし
春日北小学校	岡本1-35	10月22日(土)	午前10時10分	なし
春日原小学校	春日原南町4-37-1	11月11日(金)	午後2時30分	なし
白水小学校	白水ヶ丘1-100	11月24日(木)	午後1時30分	あり
須玖小学校	須玖南2-71	12月2日(金)	午後3時5分	あり
天神山小学校	天神山6-39	12月5日(月)	午後2時10分	あり
春日南小学校	春日8-100	12月7日(水)	午後2時30分	あり
春日小学校	昇町1-142	12月10日(土)	午後2時	なし
大谷小学校	大谷4-1	平成29年1月17日(火)	午後1時45分	なし
春日西小学校	下白水南4-134	平成29年1月25日(水)	午後3時	なし

※日の出小学校は実施済みです。

ことばの教室説明会

来年4月に小学校へ入学予定の子どものことばの発達やコミュニケーションなどに不安のある保護者を対象に、ことばの教室の説明会を行います。

日時 9月26日(月)

午後1時30分～2時30分

場所 ハート館かすが(小倉2-1-82)

※来場者用の駐車場がないため、公共交通機関などで来場してください。

内容 指導内容の説明、教室内の見学、質疑応答など

申込方法 9月20日(火)までに、電話で予約する

予約・問い合わせ先 学校教育課学

校教育担当

☎(584)1111(代表)

☎(584)1153



△ハート館かすが

平成28年度 市戦没者追悼式

先の大戦における戦没者および一般戦死没者を追悼するとともに、世界の恒久平和を祈念するため、市戦没者追悼式(献花方式)を行います。

遺族の皆さんには、案内を送付しています。届いていない場合は、連絡してください。

また、手話通訳が必要な人は、9月6日(火)までに連絡してください。

日時 9月16日(金)

午前11時～正午(受付…午前10時～)

場所 ふれあい文化センター旧館サ

ンホール(大谷6-24)

問い合わせ先 福祉支援課地域福祉担当

☎(584)1111(代表)

☎(584)3090

9月10日～16日は自殺予防週間です

警察庁の統計によると、日本の自殺者数は平成24年に3万人を割って以来、若干の減少傾向にあります。

しかし、いまだに年間2万人以上の人が自ら命を絶っている状況です。

うつなどの心の病気や社会・経済的な問題などの重複が、自殺を考えるきっかけになりやすいと言われています。

尊い命を守るために、次の4つのポイントを心掛け、あなたのできる支援を行いましょう。

○気づき

心のサインに早めに気付いて、声を掛けてみましょう。

サインの例

▽ネガティブ(否定的)な発言が増えた

▽落ち込みがちでため息が多い

▽夜眠れていない、または眠りが浅い様子が見られる

▽食べない、または食べ過ぎる

○傾聴

自分の考えを押し付けず、ゆっくりと話を聴きましょう。

本人を責めたり、安易に励ましたり、相手の考えを否定することは避けましょう。

○つなぎ

相談窓口の紹介や、病院の受診を勧めるなど、早めに専門家に相談するように促しましょう。

○見守り

ゆっくり休養できる環境をつくり、焦らず温かく寄り添いながら見守りましょう。

相談窓口

▽福岡県精神保健福祉センター

☎(582)7500

▽ふくおか自殺予防ホットライン

☎(592)0783

▽福岡いのちの電話

☎(741)4343

問い合わせ先 健康スポーツ課健康

増進担当

☎(501)1134

☎(501)0051



第十回特別弔慰金が支給されます

戦没者などの遺族で、まだ請求が済んでいない人へ第十回特別弔慰金が支給されます。

戦後70周年に当たり、国は戦没者などに対し、改めて弔慰の意を表するため、遺族に特別弔慰金(記名国債)を支給します。

対象 戦没者などの死亡当時の遺族で、平成27年4月1日に、「恩給法による公務扶助料」や「戦傷病者戦没者遺族等援護法による遺族年金」などを受けける人(戦没者などの妻や父母など)がいない場合に、次の順で支給(1人のみ)されます。

①平成27年4月1日までに、弔慰金の受給権を取得した人

②戦没者などの子

③戦没者などの父母、孫、祖父母、兄弟姉妹

※戦没者などの死亡当時、生計関係を有していることなどの要件を満たしているかどうかで、順番が入れ替わります。

④①から③以外の戦没者などの3親等内の親族(おい、めいなど)

※戦没者などの死亡時まで引き続き1年以上の生計関係を有していた人に限ります。

支給内容 額面25万円の記名国債

を、平成28年から5年間にわたって毎年5万円ずつ償還

請求期限 平成30年4月2日(月)

※期限を過ぎると、時効により、この特別弔慰金の受け取りはできなくなります。

※請求用紙などは、福祉支援課窓口(市役所1階)にあります。その他、戸籍書類などにも必要です。詳しくは問い合わせてください。

請求・問い合わせ先 福祉支援課地域福祉担当

☎(584)1111(代表)

☎(584)3090

年金受給額に加算されます 国民年金の付加年金

付加年金とは、老齢基礎年金に乗せて支給される年金です。毎月の保険料(平成28年度1万6260円)に4000円を足して納めると、納付月数に2000円をかけた金額が、年間の年金受給額に加算されます。

ただし、国民年金基金に加入している人は、付加保険料を納めることはありません。

「繰上げ請求」や「繰下げ請求」を

した場合は、付加年金の額も老齢基礎年金と同じ率で増減します。

また、老齢基礎年金が支給停止となった場合は、付加年金も停止します。

○定額で40年間納めた場合

老齢基礎年金受給額

78万100円

○付加して40年間納めた場合

老齢基礎年金受給額+付加年金額

87万6100円(78万100円+

(2000円×480月)

申込方法 年金手帳を持参し、窓口で手続きをする

申込・問い合わせ先

▽市民課年金担当(市役所1階)

☎(584)1111(代表)

☎(584)1141

▽南福岡年金事務所

☎(552)6128

☎(541)7649

高齢者祝金を贈呈します

長年の社会貢献に感謝し、市よりお祝い金を贈呈します。9月中旬から順次、贈呈を開始します。

対象・贈呈金額

▷80歳~99歳(大正6年4月1日~昭和12年3月31日生まれの人) 5000円

※各自治会を通じて贈呈します。

▷100歳以上(大正6年3月31日以前生まれの人) 1万円

※市から贈呈します。

問い合わせ先 高齢課高齢者支援担当

☎(584)1111(代表)

☎(584)3090

木造戸建て住宅耐震改修補助金交付制度について

震災に強いまちづくりを目的として、住宅の耐震改修工事費の一部を助成する事業を実施しています。

対象住宅(次の全てに該当)

- ▽市内に存在する木造戸建て住宅
- ▽昭和56年5月31日以前に建築または工事着工したもの
- ▽耐震診断の結果、上部構造評点が1・0未満
- ▽本制度による補助金の交付を過去に受けていない

▽居住者または居住予定者がいる

▽耐震改修工事により建築基準法および関係法令の規定に違反しない

▽対象者(次の全てに該当)

▽この補助金の交付を過去に受けたことがない

▽本市の市税を滞納していない

▽暴力団関係者でない

▽補助金額 耐震改修工事費の20%

(上限30万円)

▽募集件数 10件(申込先着順)

▽申請期限 平成29年2月24日(金)(実績報告の提出締切日：平成29年3月10日(金))

※申請は工事着工前のみ可能です。

○耐震診断アドバイザー派遣制度

県の取り組みとして、建築士などの専門家を自宅に派遣し、住宅の

耐震性能について診断およびアドバイスを行います(費用3万円)

▽福岡市耐震推進協議会

☎(724)7744

☎(739)6380

▽福岡県建築住宅センター 生涯

あんしん住宅

☎(582)8061

☎(582)8162

注意事項

▽申請前に事前相談が必要(耐震診断、工期、対象要件など)です。

▽既に耐震改修工事に着工している場合は補助の対象になりません。

▽補助対象工事は、建物全体または1階部分の上部構造評点が1・0以上

になるよう補強する工事およびこれに伴う耐震設計(工事監理を含む)です。

▽リフォーム工事などを同時に行う場合、耐震改修工事部分以外は補助対象外です。

▽リフォーム工事などを同時に行う場合、耐震改修工事部分以外は補助対象外です。

▽問い合わせ先 都市計画課計画担当

☎(584)1111(代表)

☎(584)1143



市内各地区 夏祭り2016

今年も市内各地区で夏祭りが行われ、各会場は多くの来場者でにぎわいました。市のマスコットキャラクターのかすがくんも会場に駆けつけ、祭りの盛り上げに一役買いました。

小倉の盆綱引き

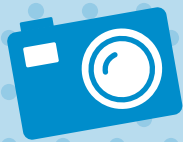


コーラの一気飲み



かすがくん登場





春日幼稚園

楽しいバス教室

7月27日、春日幼稚園の園児16人が、西鉄バス二日市月の浦営業所で、バス教室に参加しました。これは、子どもたちに公共交通機関に親しんでもらうことと社会勉強を目的に、取り組まれたものです。

園児たちは、日頃見ることができないバスの底や、エンジンルームなどを興味津々で見学しました。また、バスに乗ったまま洗車機の中に入り大歓声、運転席でポーズをとって大興奮。たくさんの冒険に出会って、大満足の1日となりました。



△バスを見学する園児たち

水を大切に使いましょう

福岡都市圏2016水キャンペーン

福岡都市圏で使用する水道水の約3分の1は、筑後川に依存しています。

そこで、福岡都市圏を構成する17の市町は、毎年「水キャンペーン」を行い、都市圏住民の皆さんに筑後川への感謝の気持ちを忘れずに、水を大切に使うよう啓発しています。

市でも、8月1日、西鉄春日原駅前とJR春日駅前で、市長をはじめとする市職員らと春日那珂川水道企業団の職員が節水を呼び掛けました。



△西鉄春日原駅前での水の大切さを呼びかける市長

食育の推進を目指して

市学校給食料理コンクール

7月29日、ふれあい文化センターで、学校給食の献立の充実を図り、食育の推進に役立てるため、市内小学校全12校の調理員が参加して学校給食料理コンクール(市教育委員会、市学校給食会主催)が開催されました。

今年のテーマは、「日本の伝統的な食文化である塩こうじなどの発酵食品を使った献立」と「不足しがちな鉄分を多く含む献立」で、地場産物(県産品)を使用することや、食に関する指導教材となることも必要です。また、調理は1校3人、調理時間40分以内で、衛生管理のポイントにも留意しながら、加工品を使用せず、全て手作りするという厳しい条件で行われました。



△春日西小献立
キヌア入り塩こうじコーン飯、ポークジャムソテー、ひじきポテトサラダ、スプラウトスープ、冷んやり甘酒ゼリー



△1位に輝いた春日西小の調理員と栄養教諭

審査の結果、1位は春日西小で、特に工夫した献立は「ポークジャムソテー」。審査員は「やわらかくて牛肉のような味がする」と感想を述べました。同校の調理員は「あまり知られていないが、鉄分を多く含む食品の一つであるぶどうジャム(県産品)を調味料として使用しました。今後もこれまで以上に子どもたちの喜ぶおいしい給食を作っていきたい」と語りました。2位は同点で春日南小、春日東小でした。



イベント

考古講演会 須玖岡本遺跡調査のあゆみ

9月17日(土)から開催する平成28年度考古企画展「史跡指定30周年記念「奴国の首都 須玖岡本遺跡展」の関連企画として、講演会を開催します。

明治時代から始まった調査の歴史や須玖岡本遺跡の姿について講演します。

日時 10月1日(土)
午後2時～4時

場所 奴国の丘歴史資料館研修室
(岡本3-1-57)

講師 小田富士雄さん(福岡大学名誉教授)

定員 70人(申込先着順)

申込方法 9月1日(木)～30日(金)に、電話、ファックス、直接窓口のいずれかで住所、氏名、電話番号、年齢を伝える

申込・問い合わせ先 奴国の丘歴史資料館
☎(501)1144
☎(573)1077

精華女子短期大学 幼児のための自然体験教室

豊かな感性を育み、自立心を芽生えさせることを目指して、子どもが伸び伸びと、自然と触れ合う宿泊体験を行います。

保育者を指す学生が、子どもを支援するので安心です。

対象 市近郊に居住する5歳児

日時 9月18日(日)午前8時30分～19日(月)午後3時30分

場所 糟屋郡篠栗町(ささきりまち)

参加費 4500円(保険料、宿泊費、食費などを含む)

定員 20人程度(申込先着順)

申込方法 9月8日(木)までに、ファックスかEメールで子どもの氏名・年齢・性別、保護者の氏名・連絡先を伝える

※受付後、実施要領を送付します。

申込・問い合わせ先 同短期大学 幼児保育学科 田尻(たじり)

☎(591)63331
☎(592)35991
✉tajiri@sekai.ac.jp

おいでよ みんなの遊び場2016 参加者募集

「自分の責任で、自由に遊ぶ」をモットーとしたプレーパークを

「子どもゆめ基金」の助成を得て、毎月開催しています。

みなで、遊びにきませんか。参加は無料です。

※未就学児は、保護者が同伴してください。

場所・日程・時間
▽大谷ふれあい公園(大谷6-11-1)
毎月第3土曜日と翌日の日曜日
正午～午後4時(12月～平成29年2月を除く)

※雨天の場合は中止します。

▽春日まちづくり支援センターがどこの庭(須玖北5-1-55)
12月～平成29年2月の第3土曜日と翌日の日曜日
午前11時～午後4時

内容(主な遊び) だるま遊び・水遊び、ハンモック、草スキー、木工、陣取り、缶蹴り、七輪(冬)など

持ってくるもの 汚れてもいい服・靴、水筒、帽子

問い合わせ先 さすがに冒険遊び場をつくる会 吉井(よしい)

☎(591)2262
☎(591)2291
✉info@coverplaza.or.jp

クローバープラザ開館20周年 スポーツマンス講演会

同プラザ管理運営共同事業体は、施設利用者や県民を対象に、講演会を開催します。

参加は無料です。

日時 10月2日(日)

午後2時～4時(受付：午後1時30分)

場所 クローバープラザ1階
クローバーホール(原町3-1-7)

※公共の交通機関を利用してください。

内容
○講演会(第一部)
演題 ゆっくり走って健康にスロージョギングのススメ

講師 田中宏暁さん(医学博士、福岡大学スポーツ科学部教授)

○講演会(第二部)
▽講師と司会者によるトークショー

質疑応答
▽定員 200人(申込先着順)

申込方法 ファックスかEメールで住所、氏名、電話番号を書き送る

申込・問い合わせ先 同プラザ総合案内管理運営共同事業体

☎(584)12112
☎(584)12114
✉info@coverplaza.or.jp

スポーツ

第29回奴国あんどん祭り オープンテニス大会

奴国あんどん祭りに合わせ、男女ミックスダブルスの大会を行います。

日時 10月16日(日) 少雨決行、予備日23日(日)
午前9時～午後6時(受付：午前8時30分)

場所 総合スポーツセンターテニスコート(大谷6-28)

種目
▽一般
▽シニア(男性は60歳以上で、男女合わせて120歳以上)

▽ブランドシニア(男性は70歳以上で、男女合わせて130歳以上)

参加費(当日納入) 一般1500円、協会員1000円

定員 3種目合わせて60組(申込先着順)

申込方法 10月6日(木)(必着)までに、往復はがき、ファックス、テニス協会ウェブサイト(<http://kasuga-tennis.tigo.jp/HTML/>)のいずれかで本人とペアの住所、氏名、年齢、電話番号、所属クラブを伝える

※ファックスで申し込んだ場合は、必ず電話で受け付けが完了しているかを確認してください。

申込・問い合わせ先 テニス協会

第29回奴国あんどん祭りオープンテニス大会係 宮地(みやち)

☎(592)3340(☎兼用)

☎(592)3340(☎兼用)

一般初心者

バドミントン教室生募集

初心者で高校生以上の市民が対象のバドミントン教室です。

日程 10月4日～28日の毎週火・金曜日(全8回)

時間 午後7時～9時

場所 総合スポーツセンター(大谷6-28)

受講料 2000円(別途スポーツ傷害保険800円が必ず)

定員 20人程度(申込先着順)
持ってくるもの 運動しやすい服装、上靴、ラケット(持っている人のみ)

申込方法 9月16日(金)～23日(金)に、はがき、ファックス、Eメールのいずれかで住所、氏名、生年月日、電話番号、ラケットの有無を書いて送る

申込・問い合わせ先 市バドミントン協会 豊田(〒816-0872 桜ヶ丘5-16-501)
☎(584)2125(☎兼用)
✉kasuga.bado.2016@gmail.com

初心者向け健康ポウリンズ教室

年齢・性別問わず、誰でも参加できます。

対象 同教室未受講の初心者

コース・日程・時間

▽Aコース

9月20日～10月25日の火曜日 午後1時30分～4時30分

▽Bコース

9月21日～10月26日の水曜日 午前10時30分～午後1時30分

▽Cコース

9月23日～10月28日の金曜日 午後7時30分～10時30分

場所 フラワーポウル(福岡市博多区銀天町3-5-15)

参加費 各コース2000円(貸靴代含む)

定員 各コース18人(申込先着順)

申込方法 前日までに、電話かファックスで申し込む

申込・問い合わせ先 県ポウリング連盟事務局 榎崎
☎080(3962)6535
☎(585)5598

市水泳連盟おとなの水泳教室 「きれいに泳ぎたい人へ」

ベテランのコーチが、クラスを分けて丁寧に指導します。

泳げない人は泳げるように、泳げる人はより美しく泳げるようになります。

この秋にぜひチャレンジしてみませんか。

対象 市内に居住する成人

日程 10月5日(水)、12日(木)

時間 午後0時30分～2時

場所 総合スポーツセンター温水プール(大谷6-28)

受講料 2日間で860円(65歳以上は420円)

※プール使用料を含みます。

定員 20人(申込先着順)

申込方法 9月30日(金)までに、電話、ファックス、ウェブサイト(<http://kasugaui.jimdo.com>)のいずれかで住所、氏名、年齢、性別、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 市水泳連盟 大瀬
☎080(5284)3164
☎(571)0090

健康

体力測定

60歳以上参加者募集

運動不足や加齢から、筋肉量の減少やバランス能力などの低下を引き起こし、転倒の危険性が高い状態になることを「ロコモティブシンドローム(ロコモ)」と言います。

自分の体力を確かめ、元気なうちから早めのロコモ予防に取り組みたい方へ。

測定結果に基づき、効果的な運動プログラムを助言します。

いつまでも元氣な足腰でいるために、積極的に参加してください。

対象 おおむね60歳以上の市民

日時 9月17日(土)
午前9時30分～正午、午後

場所 1時～3時のうち希望する1時間
いきいきプラザ(昇町1-120)

内容

▽体力測定(柔軟性・バランステストなど)

▽体成分分析測定・血管年齢測定(筋肉量や体脂肪率、末梢血管の柔軟性などの測定)

▽ロコモ度チェック(歩幅脚力、立ち上がり筋力測定など)

▽体のゆがみチェック
▽持久力測定(エアロバイクでの心肺持久力テスト)

▽結果説明・運動プログラム作成

※持久力測定と結果説明・助言は、後日、都合のよい日を予約して実施します。

参加費 500円
定員 50人(申込先着順)

持ってくるもの 上靴、運動しやすい服装、水筒、タオル

申込方法 9月1日(水)～15日(木)に、電話で氏名、年齢、電話番号、希望時間を伝える

申込・問い合わせ先 いきいきルーム(いきいきプラザ内)
☎(501)1162(☎兼用)



知っていますか?

「雑がみ」

雑がみは地域の資源回収などに出しましょう。

雑がみは地域の資源回収などに出しましょう。

雑がみってなに?

新聞紙、ダンボール、牛乳パック以外のリサイクル可能な紙(トイレットペーパーの芯、封筒、包装紙、おかしの箱など)を「雑がみ」といいます。

次のことに注意して分別しましょう。

▽リサイクルできないもの(禁忌品は取り除く)
※禁忌品とは、紙以外の異物(フリップ、セロハン、ビニールなど)、汚れた紙、臭いのついた紙、金箔・銀箔加工された紙などのことです。

▽散らばらないよう、紙袋やビニール袋に入れてまとめてから出す

問い合わせ先 環境課ごみ減量担当
☎(584)1111(代表)
☎(584)1147



**高齢者のための運動教室
参加者募集**

10月から始まる、高齢者を対象とした介護予防のための運動教室です。自分の体力に合った教室を選んで、楽しく無理なく運動を始めませんか。

要支援または要介護認定を受けていない人が対象です。

**70歳以上の市民対象
七〇元気塾**

体力の低下が気になる人を対象に、椅子に座って簡単な筋力トレーニングやバランス運動、レクリエーションなどを行います。

日程 10月5日～12月21日の毎週水曜日(祝日を除く全11回)

時間 午後1時30分～3時

定員 25人

〇七〇元気塾
転倒予防のための運動や、ストレッチなどを行います。七〇元気塾よりも運動強度がやや高い教室です。

日程 10月6日～12月22日の毎週木曜日(祝日を除く全11回)

時間 午前10時～11時30分

定員 25人

〇肩腰いきいき
肩腰が重たく、動きにくいと感じる人を対象に、肩こりや腰痛の予防・改善を行います。

日程 10月3日～12月26日の毎週月曜日(祝日を除く全12回)

時間 午前11時～午後0時15分

定員 25人

**60歳以上の市民対象
からだニコニコ体操**

ミニボールやストレッチポールなどの運動用具を利用し、筋力や柔軟性の向上を行います。

日程 10月3日～12月26日の毎週月曜日(祝日を除く全12回)

時間 午前9時30分～10時45分

定員 40人

〇足腰元気
筋力の低下を感じる人を対象に、ロコモティブシンドロームの予防に効果的な筋力向上の運動を行います。

日程 10月4日～12月20日の毎週火曜日(全12回)

時間 午後1時30分～2時45分

定員 30人

〇いきいきリズム体操
体力の向上を目指す人を対象に、リズム体操、筋力トレーニング、ストレッチなどを行います。

日時 10月5日～12月21日の毎週水曜日(祝日を除く全11回)

時間 午前9時30分～10時45分

定員 40人

〇姿勢改善
ストレッチや呼吸法、体幹トレーニングで健康的な姿勢づく

りを行います。

日時 10月5日～12月21日の毎週水曜日(祝日を除く全11回)

定員 30人

〇男性元気アップ
運動不足を感じる男性を対象に、筋肉の柔軟性や運動性にポイントを絞った運動を行います。

日程 10月3日～12月26日の毎週月曜日(祝日を除く全12回)

時間 午後1時30分～2時45分

定員 30人

〇男性体力アップ
男性同士で仲間づくりを行いながら、筋力トレーニングやウォーキングなどの有酸素運動を行います。男性元気アップよりもやや運動強度が高い教室です。

日程 10月1日～12月24日の毎週土曜日(10月22日を除く全12回)

時間 午前10時～11時15分

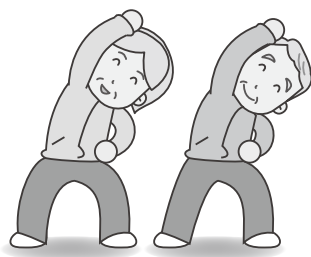
定員 30人

全教室共通事項
いきいきプラザ(昇町1-120)

利用料 1回250円

申込受付期間
▽初めて参加を希望する人
9月1日(休)～7日(休)
▽今までに参加したことがある人

9月8日(休)～14日(火)
申込方法 電話か、直接いきいきルーム窓口で住所、氏名、年齢、電話番号を伝える(新規者優先で申込先着順)
申込・問い合わせ先 いきいきルーム(いきいきプラザ3階)
☎(501)1162(☎兼用)



福祉

**在宅介護者リフレッシュ事業
参加者募集**

市介護を考える家族の会「ひだまりの会」は、市内に居住する介護者を対象に、介護の悩みを語り合ったり、日頃の介護の疲れを癒したりする場として、食事会を行います。

初めての人も気軽に参加してください。

日時 9月15日(木)

午前10時～午後4時

集合場所 社会福祉センター(昇町3-1-101)

行き先 野々庵(遠賀郡岡垣町手野183)

参加費 無料(別途、食事代200円を現地で支払う)

定員 28人(申込先着順)

申込方法 9月10日(土)までに、電話かファックスで申し込む

申込・問い合わせ先 同会 服部
☎(582)5798(☎兼用)

**県赤十字血液センター
400ml全血献血にご協力を**

西日本シティ銀行と共催で献血を行います。治療に必要な血液は、全て献血で賄われていますが、血液は長期間にわたって保存することができません。血液を必要とする患者さんへ安定して血液をお届けするために、皆さんの献血へのご協力をお願いします。

なお、年齢や体重など献血の条件は、問い合わせてください。

日時 9月6日(火)

午前9時30分～正午

場所 西日本シティ銀行春日南支店(大土居3-2)

持ってくるもの 献血カード(手帳)

※献血カードを持っていない人は、本人確認ができるもの(運転免許証など)が必要です。

問い合わせ先 同センター(推進課)

☎(921)1493

☎(921)0799

**県ひとし親家庭等就業・自立支援センター
入親家庭のための無料法律相談**

子どもの養育費などの生活上の問題に関して、弁護士が無料で法律相談を行います。

日時

▽昼間の相談

9月7日(水)、10月5日(水)
午後1時～3時

▽夜間の相談

9月14日(水)、28日(水)、10月12日(水)、26日(水)

午後6時30分～8時30分

※相談時間は約30分です。

場所 同センター(原町3-1-1
フクローバープラザ東棟6階)

定員 1日4人(申込先着順)

※希望者は、相談日前口までに県母子寡婦福祉連合会に予約してください。詳しくは、同センターウェブサイトを(<http://fukuoka-kenboren.jp/legal>)を見てください。

予約・問い合わせ先 同連合会

☎(584)33922

☎(584)39223

環境

家族で満喫！水源地、橋ヶ鼻、キャンプ参加者募集

福岡都市圏広域行政事業組合は、流域連携基金交流事業の一環

として、福岡都市圏共通の水源地域でのさまざまな体験を通し、筑後川の恩恵や自然を守る大切さを都市圏住民に理解してもらうことを目的に、キャンプの参加者を募集します。

対象

福岡都市圏居住の小学生や中学生を含む家族およびグループで、森林保全体験や登山ができる人

日程 10月1日(土)の午前8時30分～2日(日)の午後5時30分

集合解散場所 福岡市役所(福岡市中央区天神1-8-1)

※現地まではバスで移動します。バス運送は、民間バス会社に委託しています。

場所 日田市前津江町「スノーピーク 奥日田キャンプフィールド」

宿泊場所 同キャンプ場コテージ

※コテージは1棟定員5～6人で他家族と同室の場合があります。

事業内容

▽1日目 大山ダムの見学、植樹、枝打ち作業、地元食材を使った料理(ハーベキュー)、星空観察会

▽2日目 釈迦岳登山(雨天時は木工体験などを予定)

参加料 1人2000円(施設使用料、食代(1日目夕食、2日目朝食・昼食)、傷害保険料など)

定員 40人程度

※応募者多数の場合は、抽選により参加者を決定し通知します。

申込方法 9月12日(月)必着までに、はがき、ファックス、Eメールのいずれかに申込者全員分の郵便番号、住所、氏名(よみがな)、年齢、性別、電話番号(緊急連絡先)を明記し申し込む

申込・問い合わせ先 同組合

☎(733)5004

☎(733)5005

✉fv9840@nb.intoweb.ne.jp

家庭で簡単生ごみダイエットダンボールコンポスト講習会

コンポストの材料と生ごみを混ぜて、微生物の力で栄養たっぷりの堆肥を作る「ダンボールコンポスト」の講習会を開催します。

受講は無料で、参加者はダンボールコンポスト用具の購入費補助を受けることができます。

日時 9月21日(水) 午後1時30分～3時

場所 ふれあい文化センター旧館

1階学習室1(大谷6-24)

定員 20人(申込先着順)

持ってくるもの 筆記用具、印鑑(用具購入費補助希望者のみ)

申込方法 9月14日(水)までに、電

**春日まちづくり支援センター
ぶどうの庭**

春日市須玖5-1-155
☎(960)9900 ☎(960)9900
http://budouniwa.com/

ぶどうの庭ウェブサイトの案内

施設紹介、市のイベント情報、市民公益団体一覧、アクセスや問い合わせ先を紹介しています。

9月の主なイベント情報

○第3回ガーデニング講座(秋冬の花の種まき)

家庭や地域での花づくりセミナー(日時：9月10日(土)午後1時30分～4時、講師：吉田博美さん(宗像市)、300坪の庭に約300種以上の植物を植えオープンガーデンを開催)

○リトミック教室(ピッコロムジカ)

話で住所、氏名、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 環境課(み減量担当)

☎(584)1157(代表)

☎(584)1147

講演講座

**陶芸体験教室開催
参加者募集**

焼き物に興味がある人、陶芸をしてみたい人など、焼き物作りを体験してみませんか。作った作品は窯で焼き、後日渡します。

音楽教育にリズム運動を取り入れ、体で覚える(歩くようになった子ども)未就学児と保護者、毎月第1・2・3木曜日、午前9時30分～10時

○おやこdeわくわくリトミック

音楽の中で伸び伸び元気な、心と体を育てる(毎月第1月曜日、▽1歳6カ月～3歳・午前10時～10時30分▽午後6カ月～1歳6カ月・午前10時45分～11時15分

※詳細は問い合わせください。

☎info@budouniwa.com

対象 20歳以上

日時 9月23日(金) 午後1時～4時

場所 ふれあい文化センター作陶室(大谷6-24)

材料費 500円(粘土・焼成費)

定員 10人(申込先着順)

申込方法 9月10日(土)(消印有効)までに、はがきに住所、氏名、年齢、電話番号を記入し送る(電話、ファックスは不可)

申込・問い合わせ先 春日陶友会

☎(574)6548(☎兼用)

☎(574)6548(☎兼用)

☎(574)6548(☎兼用)

☎(574)6548(☎兼用)

☎(574)6548(☎兼用)

☎(574)6548(☎兼用)

☎(574)6548(☎兼用)

☎(574)6548(☎兼用)

☎(574)6548(☎兼用)

☎(574)6548(☎兼用)

☎(574)6548(☎兼用)

☎(574)6548(☎兼用)

☎(574)6548(☎兼用)

☎(574)6548(☎兼用)

☎(574)6548(☎兼用)

☎(574)6548(☎兼用)

☎(574)6548(☎兼用)

☎(574)6548(☎兼用)

☎(574)6548(☎兼用)

☎(574)6548(☎兼用)

☎(574)6548(☎兼用)

☎(574)6548(☎兼用)

消費生活通信

多重債務は解決できます

多重債務とは、複数の貸金会社から借り入れを繰り返し、その返済が困難となっている状態です。

「倒産により失業し、住宅ローンや子どもの教育費などが払えなくなった後も思うように仕事が見つからず、生活のために借金を重ねた結果、返済ができなくなる」といった事例があります。

解決できる4つの方法(債務整理)

- ①任意整理(借金総額が比較的少ない場合など)
裁判所を通さず、当事者が私的に話し合いをして、返済方法や金額を整理する方法。弁護士や司法書士に依頼することが多い。
- ②特定調定(借金をしている貸金業者数が少ない場合など)

簡易裁判所に調定手続きをし、選任された調停委員を間に入れ、業者と返済計画を立て直す話し合いをする方法。

- ③個人版民事再生(借金をしている貸金業者や額が多い場合など)

裁判所に申し立てをし、認められれば借金の一部を原則3年で払うことを条件に、残りの借金返済を免除してもらう方法。

- ④自己破産(返済の見込みがない場合など)

①～③による債務整理が困難な人の最終手段。地方裁判所に申し立てをし、支払いを免責してもらう方法。

市消費生活センターでは、多重債務の解消についての相談を受け付けています。また、月に1回弁護士による無料相談も行っています。

※個人間の貸し借りについては受け付けできません。



困ったときは消費生活センターへ
☎(584)1155(直通)

【相談日】毎週月～金曜日
【時間】午前10時～午後0時15分
午後1時～4時
【場所】市消費生活センター
(光町1-73)

初心者や親子の参加も歓迎 やきもの作り教室

のぼり窯体験広場で焼き物作りを楽しみながら、古代の陶芸家の気分を味わってみませんか。
作った作品は窯で焼き、後日渡します。

日程 10月8日(土)

時間

▽午前9時30分～11時30分
▽午後1時30分～3時30分

場所 のぼり窯体験広場(白水ヶ丘1-14)

材料費 粘土500g当たり300円

定員 各15人(申込先着順)

申込方法 9月8日(木)～10月7日(金)までに、電話、ファックス、直接窓口のいずれかで

住所、氏名、年齢、電話番号、希望時間を伝える

※申し込みは、参加者本人またはその家族が行ってください。

※小学生以下の子どもは、保護者同伴で参加してください。

申込・問い合わせ先 奴国の丘歴史資料館(岡本3-157)

☎(501)1144

☎(573)1077

県人権啓発情報センター 県民講座2016参加者募集

人権問題について考える講座で、参加は無料です。

日時 9月24日(土)

午後1時～4時20分

場所 同センター視聴覚研修室(原町3-1-17クローバープラザ7階)

時間・演題・講師

▽午後1時10分

在日朝鮮人の人権と生活～当事者の体験から～

徐 麻弥さん(在日朝鮮人3世)

▽午後2時50分

「えっ、わたしだけ?」～「外国人だから当たり前は、本当に当たり前?」

桑野カメリアさん(LINEネットコアくるめアドバイザー、英語、仏語、アラビア語教師)

申込方法 9月17日(土)までに、必要事項を記入して郵便、ファックス、直接窓口のいずれかで参加申込書(講座案内裏面)を提出するか、ウェブサイト(<http://www.tukookaken-jinken.or.jp>)から申し込

む

※申込書は、同センター、市男女共同参画センターじよなさん(光町1-73)に設置しています。

申込・問い合わせ先 県人権啓発情報センター事業課

☎(584)1271

☎(584)1273

春日・大野城・那珂川消防署 上級救命講習

人工呼吸や胸骨圧迫、AED(自体外式除細動器)、その他の応急処置を身に付けます。
参加は無料です。

※筆記・実技試験があります。

対象 春日市、大野城市、那珂川町に居住、または勤務する中学生以上の人

日時 10月9日(日)
午前9時30分～午後5時30分

場所 同消防署(春日2-2-1)
※駐車場はありませんので、公共交通機関を利用してください。

定員 40人(申込先着順)

申込・問い合わせ先 同消防署本署救急係

☎(584)1199

☎(584)1161



オストメイトのための勉強会

オストメイト(人工肛門・人工ぼうこうをつけている人)や、その家族などを対象にした勉強会です。

参加は無料で、申し込みも不要です。

対象 オストメイト、家族、医療関係者、介護職員、その他希望者

日時 9月17日(土)
午後1時～4時

場所 クローバープラザ(原町3-1-17)

内容 ストーマ造設手術後の身体機能障害とその改善対策

講師 武井実根雄さん(福岡原三信病院医師)

問い合わせ先

▽公益社団法人日本オストミー協会
会県支部事務局
☎(572)7788(☎兼用)

▽同会筑紫分会
西原 じほら
☎080(5283)8325

☎(501)8325(☎兼用)

家庭教育学級公開講座

「いよいよは魔法の言葉

不登校の生徒と日々関わり、心の拠り所となっている名物校長が、心の癒しに重点を置いた教育実践をもとに講演します。

参加は無料で、申し込みは不要です。

託児(市民優先、9月5日(月)の午前10時～8日(木)の午後5時までに電話で予約、1人300円、先着10人、生後6カ月～3歳、手話通訳・要約筆記(9月8日(木)までにファックスで予約)もあります。

日時 9月23日(金)

午前10時～正午(受付：午前9時30分)

場所 ふれあい文化センターサンホール旧館1階(大谷6-1-24)

講師 齋藤眞人さん(立花高等学校校長)

予約・問い合わせ先 社会教育課

☎(575)4121

☎(593)7380

生活おたすけボランティア講座

日常生活において、支援を必要とする人へのちよっとした手伝いをしてもらうボランティアの講座を開催します。

参加は無料です。

対象 ボランティアに興味があり、講座終了後、生活支援グループたんぼの会でサポーターとして協力できる人

日時 9月14日(水)

午前9時30分～午後0時30分

場所 社会福祉センター2階大会

議室(昇町3-1-101)
定員 20人(申込先着順)
申込・問い合わせ先 かがすボランテニアセンター(昇町3-1-101)

☎(501)1136
☎(581)7258

✉ kasuga-vo10@aioros.ocn.ne.jp



認知症について考えるつづい認知症サポーター養成講座

認知症について学びたい人を対象にした県民介護講座で、参加は無料です。

申込方法など詳しくはウェブサイトを(<http://www.fsw.or.jp>)を見てください。

日時 10月12日(水)

午後1時30分～4時30分

場所 クローバープラザ1階クローバーホール(原町3-1-17)

内容 講演 認知症になってもこの町で暮らし続けるための種まき

▽介護劇講演 認知症をやさしくつづみ(堤こんで)

定員 280人
申込・問い合わせ先 県社会福祉協議会介護実習課

☎(584)3335-1
☎(584)3335-4

聴覚障がい者向け字幕ビデオ制作ボランティア養成講座

県内に居住し、講座終了後に字幕ビデオ制作ボランティアとして活動できる人を募集します。

受講は無料です。

日時 10月6日～12月8日の毎週木曜日(11月3日、10日除く)

午後1時30分～3時30分

場所 県聴覚障害センター(クローバープラザ東棟3階、原町3-1-17)

定員 8人(申込先着順)

申込方法 9月23日(金)(必着)までに、はがきかファックスで住所、氏名、電話番号、ファックス番号、志望動機を書いて送る

申込・問い合わせ先 県聴覚障害者センター(〒816-00804原町3-1-17)

☎(582)2414

☎(582)2419



パークサポーターガイド養成講座
NPO法人緑のキャラバン隊主催の事業で、高齢者や車椅子の人の障がい者の方々と公園内を散歩しながら、人と人とのやさしい関係が生まれる福祉型公園づくりを目指します。公園内の花や樹木などを「香る、触れる、葉音に耳を澄ます」など、五感を磨く楽しいパークサポーターガイドを学ぶ講座です。原則2日間ですが、1日だけの参加も可能です。

日時 9月3日(土)、24日(土)

午前10時～正午

場所 春日公園自然観察館2階会議室

内容 9月3日(土)

講義：高齢者に寄り添う(講師：隈川浩平さん)、実習：ハーブ園芸講座

▽24日(土)

講義：障がい者へのサポート(講師：張 正好さん)

実習：パークサポーターコース巡り

参加費 500円(2日間の資料代)

定員 20人

申込・問い合わせ先 県営春日公園

☎(592)0544

☎(404)0501

募 集

我が家の自慢猫、ご長寿犬 写真大募集

室内で飼育している自慢の猫、長寿自慢の犬の写真を募集します。応募写真は、10月9日(日)、だざいふ遊園地で開催される「福岡県動物愛護フェスティバル」で展示します。

応募資格

春日市、筑紫野市、大野城市、太宰府市、那珂川町に居住し、次の条件を満たすこと

▽完全室内飼育で、迷子札(所有者明示)を付けている猫

▽13歳以上の大型犬、15歳以上の中小型犬

※畜犬登録済みで、狂犬病予防注射を受けていることが条件です。

申込方法

9月23日(金)までに、Lサイズの写真1枚(またはLサイズ2枚まで)を郵送する

※応募用紙は、市環境課(市役所3階)か筑紫保健福祉環境事務所(大野城市白木原3-1-25)に置いてあります。

申込・問い合わせ先 同事務所係
健衛生課生活衛生係

☎(513)55999
☎(513)55998

「やさしさ」

春日小学校6年

やますえゆうた
山末悠太

ぼくは「社会を明るくする運動」というテーマを見て、社会はどうやったら明るくなるのかを考えました。また、社会を明るくするためにできていることがあるのか、自分をふり返りました。すると、一つのことが思いうかびました。それは「友達にやさしくする」ということ。これが、この社会を明るくするのかもしれないと思いました。

ぼくの通っている春日小学校での、ある昼休みのことです。ぼくはみんなとドッジボールで遊んでいました。すると、同じ学年の人が一人で遊んでいるのが目に入りました。ぼくはその友達に声をかけ、ドッジボールにさそいました。その友達が笑顔でドッジボールをしているのを見て、ぼくもうれしくなりました。もしかしたら、これは社会が明るくなる一歩かもしれない。さそわれた人がまた人をさそい、みんなが笑顔になっていくかもしれない。そう考えました。

やさしくして笑顔になるのは友達だけだろうか。家族もやさしくしたら笑顔になるのか考えました。例えば、お母さんが茶わん洗いなどでいそがしそうな時に手伝ったことがあります。手伝っている時は一生けん命になり過ぎてお母さんを見るひまなどありませんでした。でも終わった後には、ありがとうと笑顔でお礼を言ってくれました。お礼を言われるとこっちまでうれしくなってきた、二人とも良い気分になりました。

でも、知らない地域の人はどうなのかな。友達や家族はぼくを知っているから笑顔でお礼をしてくれるのではないのかと、疑問に思いました。しかし、その疑問が解決する出来事がありました。

ある日のことでした。ぼくは学校から帰ってすぐ、歩いて遊びに行きました。その時、前を歩いていた知らない人が、ハンカチを落としました。ぼくはそのハンカチを拾ったけれど、知らない人だったので声をかけるかとても迷いました。でも、勇気を出して声をかけました。「落としましたよ。」

7月9日にふれあい文化センターで行った第66回「社会を明るくする運動」推進大会の一環として、市内の4小学校から募集した作文の優秀作品を、4回にわたって紹介します。

前の人はふっとふり返りました。その時に「ありがとね。」とやさしく笑顔で言ってくれました。知らない人でもやさしくすると笑顔になったのです。

このことから、社会を明るくするというのは、人にやさしくしてたくさんの人が笑顔になることだと思います。そして、やさしくしよう、笑顔にしたいという心をもつことが大切だと思います。世の中で犯罪が起こるのはその人にやさしくできなかつたからだと思います。だから、男女関係なく人にやさしくすることでこの世の中から犯罪は消えると思うし、この社会が平和で楽しくなると思います。

ぼくが住んでいる春日市には、ぼくたちのような子どもや小・中学校の先生、毎朝横断歩道に立ってあいさつをしながらぼくたちの登下校の安全を見守ってくださる地域の方々住んでいます。また、春日小学校のとなりには、ぱれっと館があり、障がいがある方が、おいしいパンを焼いたりかわいいキーホルダーを作ったりしながらお仕事をされています。このように、さまざまな人が住んでいます。その中で、自分のことばかり考えて人を差別してしまうと、犯罪が起こると思います。そこで、みんなで笑顔でくらせるように、ぼくはまず、あいさつをしたり、大人の人に敬語でいねいに話したり、困っている人を助けたりしたいです。それが、社会を明るくするために、自分ができることだと思います。

ぼくは、友達、家族、地域の人みんなが笑顔になるよう、やさしさの種をまきたいです。



△更生保護のマスコットキャラクター
更生ペンギンのホゴちゃん

国際ソロプチミスト福岡ーやよい ソロプチミスト「夢を生きる賞」

国際ソロプチミストは、社会的・キャリアアップのために支援が必要な女性に、経済的援助を行います。詳しくは問い合わせてください。

対象 次の全てに該当する女性
▽家族に対して主な経済的扶養責任を負っている人

▽職業・技能訓練校、専門学校、短期大学、大学の学部課程（大学院を除く）に在籍中、または入学許可済み（通信教育課程も可）の人

賞金
▽クラブ賞 12万円
※リジョン賞への推薦がありません。

▽リジョン賞 20万円
※アメリカ連盟賞への推薦がありません。

▽アメリカ連盟賞 30000～50000ドル

応募期限 10月31日(月)
申込・問い合わせ先 国際ソロプチミスト福岡ーやよい

☎(595)2512
☎(596)7667



相談

職場のパワハラ、セクハラ 集中相談会

職場のパワハラやセクハラ、マタハラなどの問題について、電話や面談で相談を受けます。希望により女性スタッフが対応します。一人で悩まず、まずは相談してください。秘密は厳守します。

日時 9月14日(水)～15日(木)

午前9時～午後8時
※弁護士相談は、9月15日(木)の午後3時～7時です。

場所 県福岡労働者支援事務所
(福岡市中央区赤坂1-8-8 福岡県福岡西総合庁舎5階)

相談員 福岡労働者支援事務所職員

問い合わせ先 同事務所
☎(735)6149
☎(712)0497

全国一斉高齢者・障害者の人権あんしん相談強化週間
9月5日(月)～11日(日)は、全国一斉「高齢者・障害者の人権あんしん相談」強化週間です。高齢者や障がい者に関する人権問題についての相談を電話で受け付けます。生活上の心配ごと、家庭内や近隣でのトラブル、嫌がらせや虐待

など、一人で悩まずに相談してください。人権擁護委員と法務局職員が、無料で相談に応じます。秘密は厳守します。

相談日時
▽9月5日(月)～9日(金)
午前8時30分～午後7時
▽9月10日(土)～11日(日)
午前10時～午後5時

相談電話番号
☎0570(003)110

問い合わせ先 福岡法務局人権擁護部

☎(832)4311
☎(832)4323

福祉サービス苦情解決事業
福祉サービスの利用者やその家族を対象とした、福祉施設や在宅福祉サービスなどで提供される福祉サービスに関する苦情を解決する事業です。

苦情について事業所との話し合いで解決しなかったり、直接話しにくかったりする場合は相談してください、相談は無料です。

相談日時 毎週月～金曜日の午前9時～午後5時

相談・問い合わせ先 県運営適正化委員会事務局(県社会福祉協議会内)(原町3-1-7 7クローバープラザ6階西棟)

☎(915)3511

☎(584)3790

全国一斉開催 法務局休日相談所(福岡法務局)

福岡法務局は、相続など土地・建物の登記、境界トラブル、成年後見、戸籍、国籍、供託、人権問題などの相談を受け付ける、休日相談所を開設します。

相談は無料で、法務局職員、司法書士、土地家屋調査士などが相談に応じます。

日時 10月2日(日)
午前10時～午後3時

場所 福岡法務局本局(福岡市中
央区舞鶴3-9-15)

申込方法 9月5日(月)～30日(金)の午前9時～午後5時に、電話で予約する

予約・問い合わせ先 福岡法務局民事行政調査官室
☎(721)9383

**司法書士・税理士による
相続合同相談会**
九州北部税理士会と県司法書士会が合同で、相続について面談による相談会を開催します。

法律と税務を一緒に解決できる良い機会です。

予約不要で相談は無料ですので、ぜひ利用してください。

日時 10月15日(土)
午後1時～5時(受付…午後4時まで)
※1相談あたり30分程度です。

場所 福岡ビル9階第5ホール
(福岡市中央区天神1-11-17)

定員 18組(先着順)

問い合わせ先 県司法書士会事務局
※平日午前10時から午後4時までの間に問い合わせてください。

☎(722)4131
☎(714)4234



開設しました 若年性認知症サポートセンター

県は、若年性認知症の人やその家族に対して、相談を受け、その人に応じた医療・福祉・就労などの関係機関の紹介や、必要な情報の提供などの支援を行うため、「若年性認知症サポートセンター」を開設しました。

電話または面談(要予約)による無料相談を実施しています。

なお、相談内容など秘密は厳守しますので、気軽に相談してください。

相談日時 火～土曜日の午前10時～午後4時(年末年始、盆除く)

場所 クローバープラザ(原町3-1-7)

面談予約・問い合わせ先 若年性認知症サポートセンター
☎(574)0196(☎兼用)

その他

敬老の日

ナギの木苑は開館します

ナギの木苑は通常、祝日は休館日としていますが、9月19日(月)は敬老の日にならみ、開館します。当日は、ステージでカラオケや踊りを楽しみ、午後はボランティア団体の演芸もあります。

日時 9月19日(月)

午前9時～午後7時

※浴場の利用は、午前10時から午後6時30分までです。

場所 老人福祉センターナギの木苑(星見ヶ丘一丁目)

※施設利用には、利用料が必要です。

問い合わせ先 ナギの木苑

☎(595)0513(☎兼用)

重大な消防法令違反の建物 ウェブサイトで公表

建物の利用者自らが、その建物の危険性に関する情報を入力し、利用について判断できるように、消防が入検の際に入手した重大な消防法令違反を、春日・大野城・那珂川消防本部ウェブサイト(<http://fukuoka.kon119.or.jp/>)で公表します。

対象の建物 飲食店・店舗など

特定多数の人が利用する建物や、病院・社会福祉施設

など一人で避難することが難しい人が利用する建物 ※公表の対象となる違反、時期、内容など、詳しくはウェブサイト上で確認してください。

問い合わせ先 春日・大野城・那

珂川消防本部予防課指導係

☎(584)1195

☎(584)1200



冷水路回数券の 払い戻し期限

回数券払い戻しの期限が迫ってきていますので、回数券を持っている人は早めに払い戻しをしてください。

受付時間や払戻方法などは問い合わせてください。

払戻期限 11月30日(水)・日曜

日、祝日も可)

払戻場所 旧冷水路料金所(筑

紫野市大字山家)

必要なもの 未使用回数券、回

数券払戻申請書(県道路公

社のウェブサイト(<http://www.fukuoka-dk.jp/information/info-cont/info0.php#1>)から入手)

問い合わせ先 県道路公社業務推

進課

☎(641)0103

☎(641)0202

☎(641)0103

☎(641)0202

☎(641)0202

市民図書館(大谷6-24) ☎(584)4646 ☎(584)3900

URL <http://www.library.city.kasuga.fukuoka.jp/>

開館時間 (火)～(木)・(日): 午前10時～午後6時

(金)・(土): 午前10時～午後8時

市民図書館から

あんどんを作ってみよう

未来に
ホッ
ン
気!

図書館の窓口で「あんどん作りの参考になる本はありませんか」というお尋ねがありました。自宅用に1つ作ってみたいとのこと。10月には春日奴国あんどん祭りが開催され、現在あんどんアートコンテストの作品も募集中です。ますます創作意欲が湧いてきますね。図書館はあなたのための作りを応援します。



『かいちゅうでんとうのふしぎ工作』

たはなあいこ ささきしん
立花愛子・佐々木 伸/著 偕成社 J750(棚15)

懐中電灯を電源に使用した小さな子どもから楽しめる工作を紹介した本。昔なつかしい手影絵にもぜひ挑戦してください。この本で紹介しているあんどん作りは、紙コップや牛乳パックなどの身近な材料を使ったもの。牛乳パックの表面を一層剥いで、好きな絵を描くだけで、ほらマイあんどんの出来上がり!



『和紙で作るあかりの空間』

スタジオタッククリエイティブ 754.97(棚27)

ちょっと本格的なあんどんを作ってみましょう。あんどん作りで面倒なのが、土台の電球部分ですが、ポイントを押さえればそう難しくありません。季節の切り絵の紙あんどんや組子あんどんなど、和紙を使ったあかりの作り方をわかりやすく解説した本です。和の魅力的な空間づくり、部屋の演出の参考にもなります。

『世界の文様切り紙』

かみこうちみわ
上河内美和/著 誠文堂新光社 754.9カ(棚27)

あんどんの土台はできたが、デザインが浮かばないし、絵も苦手・・・そんな人には切り紙をお勧めします。この本では、世界の文明や生活の中で伝えられてきた文様を、切り紙の技法で再現しています。和柄とはまた一味違ったエキジチックなあんどんの仕上がりが期待できます。

図書館を
もっと身近に
暮らしのなかに

図書館はあなたのものづくり
を応援します!

こんな相談がありました

- ▷はてんを作りたい
- ▷ハロウィーンで着る衣装の参考となる本はないか
- ▷犬の洋服を作りたい
- ▷自宅にウッドデッキを作りたい
- ▷つなぎ折鶴の折り方を知りたい
- ▷庭で採れた実でジャムを作りたいなど

作り方が分かる本が、色々あります。気軽に尋ねてください。



△『こどもの手作り仮装コスチューム』
誠文堂新光社



児童センターは、18歳未満であれば誰でも利用できます(未就学児は保護者同伴)。室内遊具や運動遊具の貸し出しがあり、行事がない時でも、いろいろな遊具で遊べます。また、たまには育児から解放されてリフレッシュしたいという保護者を対象とした、託児付きの行事もあります。



9月の行事予定表

▶■の行事は、幼児も参加可(保護者同伴)▶表中の金額は参加費など▶Ⓜは申し込みが必要(9月1日(木)午後5時以降に申し込み。受付/午後6時まで。電話可・小学生以上は原則として本人申し込み)▶申し込みは1人1行事まで▶天候により、中止または変更の場合あり(事前に要問い合わせ)

須玖 児童センター 須玖南2-120 ☎(573)2431 ㊟(584)7739	
7日(水)	みんなDEあそぼ 午後4時~4時20分
10日(土)	おまたせ!トランポリン 午前11時~正午 おはなし広場 午後2時~2時30分
13日(火)	ママの"ホット"とタイム(リフレッシュ☆ヨガ)午前10時15分~11時30分、12人 Ⓜ ※あればヨガマット持参、託児は6日(火)までに要申込(1人500円)
14日(水)	みんなDEあそぼ 午後4時~4時20分
18日(日)	みんなで工作(フリフリマグネットをおくろう) 午前10時15分~正午、10人、50円 Ⓜ 親子であそぼう 午後3時~3時20分
21日(水)	みんなDEあそぼ 午後4時~4時20分
25日(日)	楽しいクッキング(手作りウインナーでホットドック) 午前10時15分~正午、12人、100円 Ⓜ トワイライトゾーン 午後5時~6時、中学生以上
28日(水)	みんなDEあそぼ 午後4時~4時20分

毛勝 児童センター 大土居1-38 ☎(581)5614 ㊟(581)5616	
3日(土)	道場やぶり(ストラックアウトゲーム) 午後2時~3時
7日(水)	こんにちは!!ニコヨチ児童センター(0~3歳児向け) 午前10時30分~正午、場所:いきいきプラザすこやかルーム
10日(土)	運動遊び(風船パレー) 午後2時~3時
11日(日)	けかつ広場(ミサンガを作ろう) 午後2時~3時
17日(土)	作ってあそぼう(手作り「うちわ」を贈ろう!) 午後2時~3時30分、10人 Ⓜ トワイライトゾーン 午後5時~6時、中学生以上
25日(日)	かんたんクッキング(冷めてもおいしい鶏そぼろ丼) 午前10時30分~正午、10人、150円 Ⓜ トワイライトゾーン 午後5時~6時、中学生以上
30日(金)	おはなしだいすき 午前11時~11時30分

光町 児童センター 光町2-180-4 ☎(501)7014 ㊟(501)7033	
3日(土)	トワイライトゾーン 午後5時~6時、中学生以上
7日(水)	こんにちは!!ニコヨチ児童センター(0~3歳児向け) 午前10時30分~正午、場所:いきいきプラザすこやかルーム
10日(土)	遊びの事前!児童センター 午前10時30分~11時30分、場所:春日野小ときめきホール
16日(金)	楽しいおはなし会 午前11時~11時30分
17日(土)	かんたんクッキング(白玉パフェ) 午前10時15分~正午、10人、150円 Ⓜ トワイライトゾーン 午後5時~6時、中学生以上
24日(土)	かんたん工作(季節のプレゼント作り) 午前10時30分~正午、10人、100円 Ⓜ
25日(日)	ワイワイ広場 午後2時~3時
29日(木)	すくすく育児相談 午前10時~11時30分

白水 児童センター 天神山1-213 ☎(593)2777 ㊟(593)2801	
3日(土)	わんぱく広場(ドッジボール大会) 午後2時~3時
7日(水)	こんにちは!!ニコヨチ児童センター(0~3歳児向け) 午前10時30分~正午、場所:いきいきプラザすこやかルーム
10日(土)	道場やぶり(エアボール対決) 午後2時~3時
11日(日)	トワイライトゾーン 午後5時~6時、中学生以上
16日(金)	おはなしな〜に? 午前11時~11時30分
17日(土)	わんぱく広場(スリッパ卓球) 午後2時~3時
18日(日)	作ってわくわく(パワーストーンでご長寿プレスレット) 午後2時~3時、20人 Ⓜ トワイライトゾーン 午後5時~6時、中学生以上
25日(日)	わくわくクッキング(シナモンロールミニ) 午前10時15分~正午、12人、100円 Ⓜ
30日(金)	ママの"ホット"とタイム(ヨガ&お抹茶でリフレッシュタイム) 午前10時30分~正午、15人 Ⓜ ※託児は23日(金)までに要申込(1人500円)

子育て広場 未就学児と保護者対象。 友達づくり、子育て情報などの交換の場。	ヨチヨチ広場(0~1歳児向け)	須玖:7日(水)、8日(木) 光町:1日(木)、14日(水)	毛勝:2日(金)、16日(金) 白水:8日(木)、9日(金)、28日(水)、29日(木)	午前11時~11時40分	今月の休館日
	親子サロン(1~3歳児向け)	須玖:23日(金) 光町:30日(金)	毛勝:14日(水) 白水:13日(火)	午前10時30分~(1時間程度)	
	ニコニコくらぶ(2歳以上)	須玖:15日(木)、16日(金)、29日(木)、30日(金) 光町:8日(木)、9日(金)、23日(金)、28日(水)	毛勝:8日(木)、9日(金)、28日(水)、29日(木) 白水:14日(水)、15日(木)、23日(金)		

主な公共施設の連絡先

春日市役所	☎(584)1111
いきいきプラザ(健康スポーツ課)	☎(501)1134
いきいきプラザ(子育て支援課)	☎(584)1010
いきいきプラザ(市民課西出張所)	☎(501)1133
すくすくプラザ(須玖児童センター)	☎(573)2431
ふれあい文化センター	☎(584)3366
市民図書館	☎(584)4646
男女共同参画・消費生活センター じよなさん	☎(584)1201
奴国の丘歴史資料館	☎(501)1144
総合スポーツセンター	☎(571)3234
温水プール	☎(915)3500
北スポーツセンター	☎(592)3600
春日警察署	☎(580)0110
下白水交番	☎(501)1873
春日原交番	☎(581)0342
春日南交番	☎(596)0380
春日・大野城・那珂川消防署	☎(584)1191
火事の問い合わせ	☎0180(999)888
春日那珂川水道企業団	☎(571)7001
ハート館かすが	☎(513)1766
教育支援センター	☎(517)0396
福祉ばれっと館	☎(575)2223
社会福祉協議会	☎(581)7225
春日市北地域包括支援センター	☎(589)6227
春日市南地域包括支援センター	☎(595)8188
ナギの木苑	☎(595)0513
シルバー人材センター	☎(596)1826

さよなら土星!

白水大池公園星の館は、毎週、季節の星座や天文現象の観望会を行っています。参加は無料で、初心者でも指導員がいていないに案内しますので、気軽に来館してください。

期日	時間	内容
9月2日(金)~4日(日)	午後7時30分~9時30分	二重星をみよう
9日(金)~11日(日)		さよなら!土星観望会
15日(木)		中秋の名月観望会
16日(金)~18日(日)	午後7時~9時	秋の名月をパシヤリ
23日(金)~25日(日)		二重星をみよう
30日(金)~10月2日(日)		星空は夏から秋へ

※天候などにより内容が変更になる場合があります。

上記以外の天体観測も行っています。
昼間は太陽なども観察できます。

開館日時/金~日曜日 午後2時~9時
(9月15日までは午後9時30分まで)
場所/下白水209-171白水大池公園内
☎(558)9099 ☎(558)9023
※閉館日は星の館管理会社に転送します。
<http://hoshinoyakata.com/>
✉ starpalace@skyblue.ocn.ne.jp



のうとみ ゆうな
納富 優奈ちゃん
平成26年9月3日生
(紅葉ヶ丘西)



つちだ ゆうと
土田 悠人ちゃん
平成26年9月6日生
(須玖南)

お誕生日
おめでとう!



もりやま ゆい
森山 結ちゃん
平成27年9月8日生
(岡本)



いwasaki だん
岩崎 暖ちゃん
平成26年9月9日生
(小倉)



まつとり ななみ
待鳥 七碧ちゃん
平成27年9月12日生
(須玖南)



あらかき ゆい
荒牧 結衣ちゃん
平成26年9月14日生
(日の出町)



ながた すず
永田 紗ちゃん
平成27年9月16日生
(昇町)



あらかき みゆ
荒巻 瑞悠ちゃん
平成27年9月17日生
(小倉)



むらなか ゆき
村中 優己ちゃん
平成27年9月24日生
(大谷)



いそなが ゆい
磯永 結彩ちゃん
平成27年9月25日生
(岡本)

11月生まれの
赤ちゃん募集(3歳まで)

写真の裏に赤ちゃんの氏名(ふりがな)、生年月日、住所、電話番号を書いて郵送してください。
平成28年10月3日(月)(当日消印有効)までの到着分の中から抽選で決定します。
送先 市報かすが「お誕生日おめでとう」係(〒816-8501春日市役所) ※写真は返却できません。

毎夏、高校生のための次世代リーダー養成塾にボランティアとして参加している。今年は170人の日本人学生に交じり、アジア5カ国の学生も参加した▼全員日本語を勉強している学生たち。若者らしい異国への憧れを抱いての来日だった▼将来の夢は、国際NGOや医師、日本企業への就職などさまざまだが、いずれも自国のみならず、世界の発展や安定に貢献したいと語る。反面、日本のアイドルのDVDや漫画を好むなど高校生らしい一面も▼異なる宗教や考え方の持ち主と寝食を共にする経験は日本人にとっても貴重なもの。世界中で命が軽んじられる事件が起きているが、若い世代には積極的に他者と触れ合い、意見をぶつけ、心の交流を行ってほしい。それが、他者を認めること、つまり平和への第一歩となるであろう。◎

たんぽぽみち

■市の人口 (7月31日現在)

総人口	11万2850人 (前月+62)	
女	5万8093人 (前月+29)	
男	5万4757人 (前月+33)	
世帯数	4万7576世帯 (前月+60)	
増	転入	558人
	出生	83人
	その他	10人
減	転出	517人
	死亡	70人
	その他	2人

■春日市総合情報メール



防犯・防災情報や子育て情報、健康情報など11分野の行政情報を携帯電話などにメール配信するサービスです。

春日市防災ツイッターやっています(情報発信のみ)

kasuga_bousai

お宝文化百選

四季の道

四季の道は、大土居交差点近くにある国指定特別史跡「水城跡」の丘陵の南側のすそ野を巡るような遊歩道です。

四季を彩るさまざまな樹木が植えられており、奥にある水城跡の広場には、休憩施設や子どもが遊べるような小さな水路があります。

この道は、住民参加による計画づくりが行われ、平成13年にできました。



社会教育課社会教育担当
☎(575)4121 ☎(593)7380



この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

